日刊工業新聞

年月日	22	06	24	ページ	28	NO.	

往年の金網織機や手細工品 展示

本社にミュージアム

奥谷金網製作所

奥谷金網製作所（神戸市中央区、奥谷智彦社長）は、本社内に「OKUTANI HISTORY MUSEUM」を開設した。同ミュージアムでは創業当時から製作していた手細工による金網加工製品のほか、往年の各種金網織機やプレスマシンなどを展示。創業127年の歴史や現在の取り組みなどもパネルや映像を用いて紹介している。

▲ミュージアムには奥谷金網製作所の過去から未来の姿を展示する

また「1895 TO 2195 300年企業への挑戦」をテーマに掲げたビジョンも紹介。金網製品について、過去から最新製品までを展示する。同ミュージアムの開設を含む本社社屋の総工費は約5000万円。これを機に、営業部門の業務スペースも改装し、機能性の向上を実現した。奥谷智彦社長は「当社のブランディングと金網業界の地位向上を図るのが目的だ」と強調している。

無断転載・複写禁止ⓒ㈱日刊工業新聞社